

国際理解教育研究会 2／14（土） 桜町小学校多目的室 15:00～

1 会長挨拶

- ・ホームページで会誌発行、r8年度 九海研長崎大会

2 帰国報告

シンガポール日本人学校 チャンギ校 一木 洋子教諭 祇園小

○シンガポールについて

- ・日本のものは何でもある。物価が高い。管理国家。防犯カメラ。治安がいい。
- ・チャイニーズ系が7割以上。多文化異文化。中華系、マレー系（アラブ系）、インド系。独立 記念日は3つの民族が同時に祝う。8／9
- ・国家予算の20%教育費。日本5%

○日本人学校 601名

- ・コロナ禍のオンライン授業。できないなりに、できることはなにか。
- ・日本の学校との違い。週3英語ネイティブ。
- ・イマージョン教育。ひたす。ローカルの先生による、音楽、英語、水泳の授業。
- ・現地校交流
- ・tesol英語教授法取得
- ・日本人会の広報誌作成

○終わりに

- ・全国の先生、様々な文化の人とのふれあい、やりたいときが学び時、これから的生活方（自分の時間と仕事の時間どっちも充実させるという）

上海日本人学校 浦東（プードン）校 浦田 道生教諭 大塚小

○2回の派遣。日本で9月まで動画作成の日々。上海ロックダウン、長期。公共交通バスev車。

○オンライン授業の可能性

- ・いつでもどこでもできる。記録で残せる。受けていない子も受けれる。教員不足を補える。
- ・ネット環境それぞれなので、動画をあげて、学校から配信・再生。ストップマークを使用。（考える活、書く動など）
- ・45分の授業で15分のものを作る。画面で授業が進められるように。
- ・避難訓練 避難の仕方を動画で説明。3か国語で避難放送。
- ・hiitトレーニング。（短時間で高強度の運動）エクササイズをタイマーでさせる。
- ・ループリックを作成し、事前に生徒に説明。（評価や単元の計画）
- ・平和のために大切なことは「交流」 渋沢栄一 ギューリック博士…人形交流（青い目の人形）
- ・改めて日本を知ることができる。

ドーハ日本人学校（カタール） 霊意味アラビア語 ドーハは「家」を意味 校長 藤田直樹（シニア派遣）

○ シニア派遣について

- ・250名募集 2年間 資格…退職したもの
- ・1ng生産国、カタール 300万人、税金はなし、

○ 日本人学校について

- ・一度閉校 経済成長で再開校
- ・日本の文化についての知識が乏しい。
- ・複式、現地理解教育
- ・小中連携
- ・校長も授業担当 小算数・社会

- ・ガザの子どもたちと交流 オンライン交流
- ・ワールドカップにちなんだ教育
- ・学校経営運営の責任があった。南西アジア中東校長会オンライン開催

質疑応答

q派遣教員は全額学費が下りていたか。

a補助はあったか。企業は全額企業から出ていた。

qシニアの割合は？

aドーハ4／8 上海1／60 チャンギ6／50くらい

q行く前に不安だったこと、行ってよかったです、これを持っていればよかったです

a治安でも大丈夫だった。予防接種小児科おすすめ。いろいろな人とつながりを持っておくこと。高くても医療保険に入っていた方がいいキャッシュレスの保険。

派遣情報について

在勤手当 勤務年数に応じて 住宅手当

3 副会長挨拶 古野

- ・今日はだれかをうれしくできた？テレビcm
- ・次を目指す方へ 「夢は牛のお医者さん」 映画？キャッチコピー…喜びも悲しみも夢になる。伝えたい。